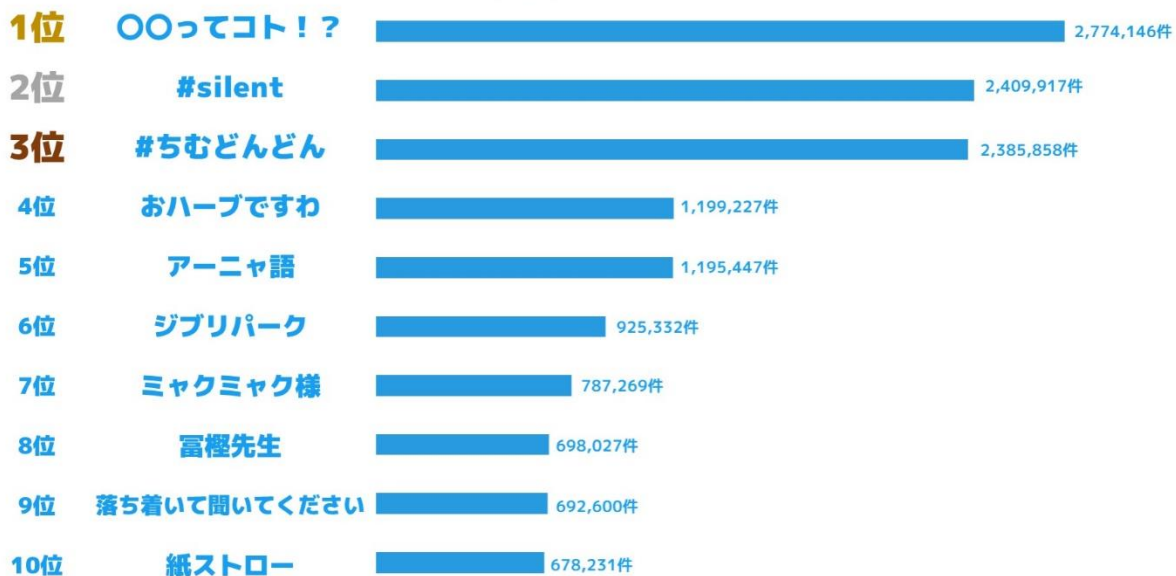


総合ネットセキュリティ企業 イー・ガーディアン実施 SNS 流行語大賞 2022 は、ちいかわ構文「〇〇ってコト!？」に決定 ～ゲームは「スプラトゥーン 3」、アニメ・漫画は「SPY×FAMILY」、 テレビ・映画は「鎌倉殿の13人」、食べ物・モノでは「ヤクルト 1000」が1位に～

イー・ガーディアン株式会社 (<https://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」) は、2022年 Twitter 上で頻繁に使用されたフレーズを調査し最もつぶやかれたフレーズである「SNS 流行語大賞 2022」(2022年1月1日～2022年11月7日) を発表いたします。今年の大賞は、ちいかわ構文として流行し累計270万回以上つぶやかれた「〇〇ってコト!？」に決定したことをお知らせいたします。またカテゴリごとに、ゲーム部門は「スプラトゥーン 3」、漫画・アニメ部門は「SPY×FAMILY」、テレビ・映画部門は「鎌倉殿の13人」、食べ物・モノ部門には「ヤクルト 1000」が1位に輝きました。

SNS流行語大賞 2022 TOP10

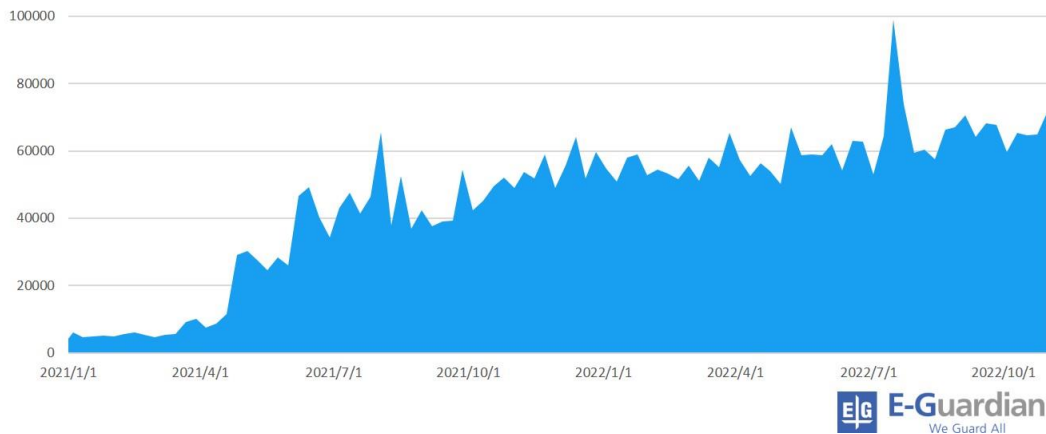


イー・ガーディアンは、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、投稿監視、ソーシャルリスニング、ネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一通貫で提供しております。日々のソーシャルリスニングで蓄積したデータをベースに、イー・ガーディアンが今年 Twitter 上で広くつぶやかれたワードを独自で調査し、その年に最も多く投稿された(バズった)ワードを決める「SNS 流行語大賞」。2022年は、人気漫画「ちいかわ」関連のフレーズが大賞に輝き、続いて2位に「#silent」、3位に「#ちむどんどん」と、漫画やテレビドラマ関連のフレーズがTOP3を占める結果となりました。

1位の「〇〇ってコト!？」は Twitter で連載されている漫画、ちいかわに登場するキャラクター、ハチワレの口癖が発祥です。2020年頃より SNS 上では「ちいかわ構文」の一つとして知られていましたが、今年はテレビアニメ化や企業とのコラボが相次ぎ、SNS 以外でも広く親しまれたことでさらに話題になったと考えられます。「〇〇ってコト!？」はどのような会話でも利用しやすい汎用性の高さから多く使われ、1日あたりの話題量(リツイート込み)は2021年5月時点では約600件だったのに対し、2022年11月は約1万件に増加。2022年1月から

は累計 277 万回以上の話題量を記録しました。

「〇〇ってコト!？」話題量 週次推移 (2021 年 1 月 1 日～2022 年 11 月 7 日 : RT 込み)



2 位・3 位はテレビドラマ関連のハッシュタグがランクイン。「#silent」は現在放送途中にも関わらず 240 万件以上の話題に。毎週放送時間帯は常に Twitter トレンド入りしており、見逃し配信の視聴回数も民放歴代 1 位を記録する等大きく盛り上がっています。テレビ離れと言われる中でも、感想をリアルタイムに語りあえる SNS との相性の良さを感じる結果となりました。

4 位・5 位は 1 位の「〇〇ってコト!？」と同じく 2 次元コンテンツキャラクターのセリフがランクイン。「おハープですわ」はネットスラングの“草生える”をお嬢様風に言い換えたワード。ネットの一部では比較的古くから用いられていた言葉ですが、Vtuber の壱百満点原サロメさんのブレイクにより他の“お嬢様言葉”と共に Twitter 上では広く利用されました。「アーニャ語」は今年大ブレイクした漫画 SPY×FAMILY に登場するキャラクター、アーニャのセリフが発祥。舌足らずさや言い間違えが“かわいい”と人気になり SNS 上でも広く使われました。汎用性の面では、お嬢様風の方が高かったと思われ、若干ですが「アーニャ語」を上回りました。

上位ワードは例年と同様、改変しやすいものを中心となりました。中でも今年は、「ハチワレ (ちいかわ)」「アーニャ (SPY×FAMILY)」「壱百満点原サロメ様 (Vtuber)」といった人気キャラクターの口癖が SNS 上の共通言語となり会話が盛り上がっている様子うかがえる結果となっています。

■イー・ガーディアン SNS 分析担当 (池田 威一郎) コメント

2022 年の SNS 流行語大賞、皆さんの予想どおりでしたでしょうか。“改変しやすい言葉”や“会話に使いやすい言葉”が伸びる傾向は例年と同様でしたが、「ちいかわ」はじめ人気コンテンツのキャラクターの口癖が特に利用された印象でした。テレビドラマ関連のハッシュタグも多くつぶやかれており、ドラマを観ながら SNS で感想を語り合うトレンドが例年より顕著にみられたように感じます。

また Top10 には入っていないものの、「タコさんウィンナー」や「伊之助ボディ」など、日常の中でユーモラスな投稿を繰り返して人気となっている個人のアカウントが複数目立っていたのは新しい傾向です。

テレビや人気キャラクターの影響はまだまだ大きいですが、個人が発信する SNS の投稿も注目される時代となってきました。来年はあなたの発信した言葉が SNS の流行語になるかもしれません！引き続き SNS のトレンドを、楽しく観測していきたいと思えます。

今回の「SNS 流行語大賞 2022」の詳細な考察は、下記ブログでも紹介しておりますので是非ご覧ください！

ブログ URL : <https://www.e-guardian.co.jp/blog/20221128.html>

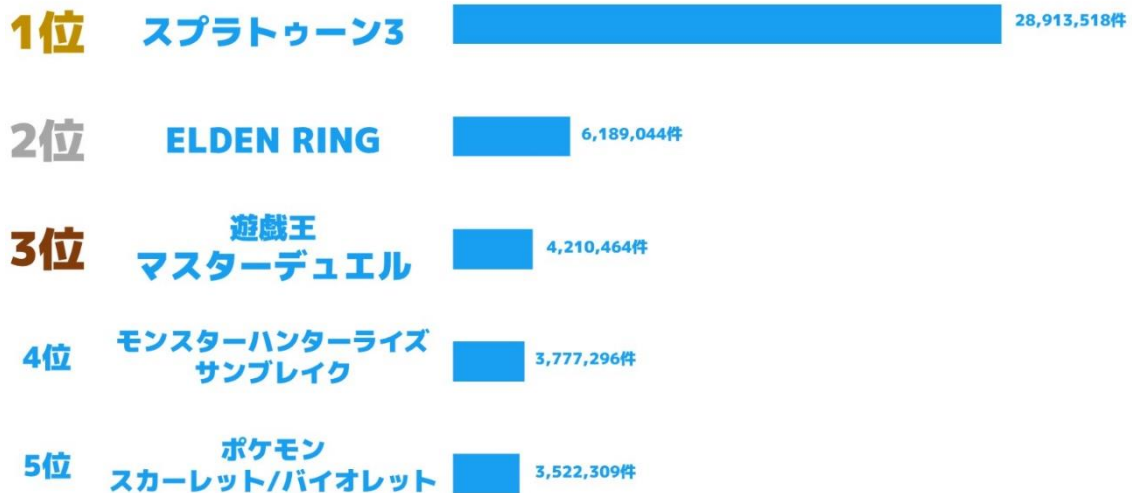
ノミネート発表 URL : <https://www.e-guardian.co.jp/info/2022/20221114.html>

■カテゴリ別話題量ランキング

さらに、「ゲーム」「漫画・アニメ」「テレビ・映画」「食べ物・モノ」の各部門において最も多くつぶやかれたトピックを調査し、各部門における流行語大賞も併せて発表いたします。

【ゲーム部門】

SNS流行語大賞 2022 ゲーム部門

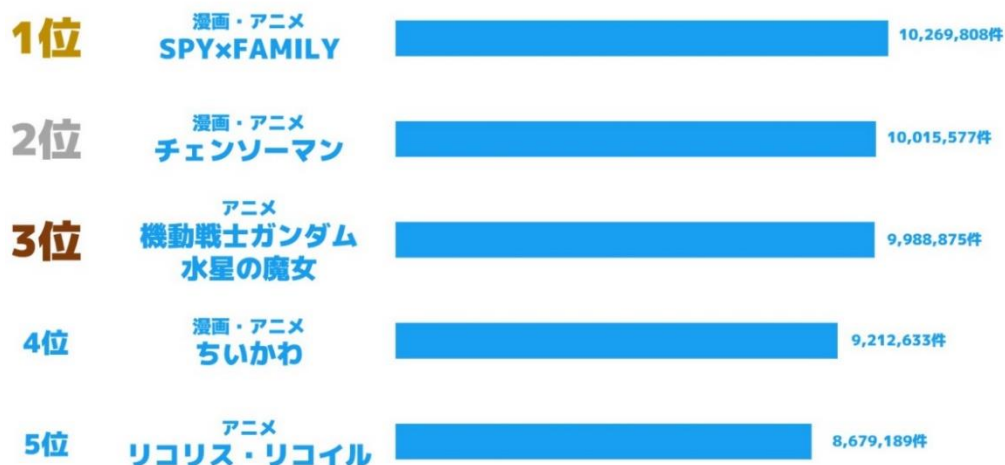


 E-Guardian
We Guard All

今年リリースされたゲームでは、9月に発売された「スプラトゥーン3」への注目が最多に。発売前から前夜祭で盛り上がり、発売から2か月以上経つ現在もコラボフェス等のイベントで話題となっています。5位の「ポケットモンスター スカーレット・バイオレット」は、発売前でも350万件以上の話題を記録。“ニャオハ立つな”という言葉が発売日直前にSNSらしいネタとして楽しまれていました。

【漫画・アニメ部門】

SNS流行語大賞 2022 漫画・アニメ部門



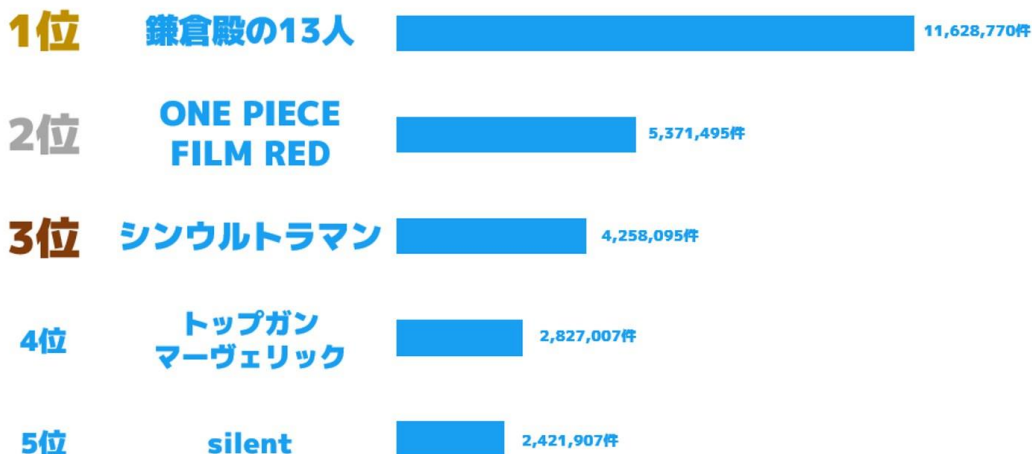
 E-Guardian
We Guard All

昨年は「PUIPUI モルカー」が突出しましたが、今年は注目された作品が多く接戦に。「SPY×FAMILY」が1位になりましたが、上位は僅差でした。漫画原作やガンダムシリーズがランクインする中、オリジナルアニメの「リコリス・リコイル」が「ちいかわ」に続く5位となったのは要注目かもしれません。

【テレビ・映画部門】

SNS流行語大賞 2022

テレビ・映画部門



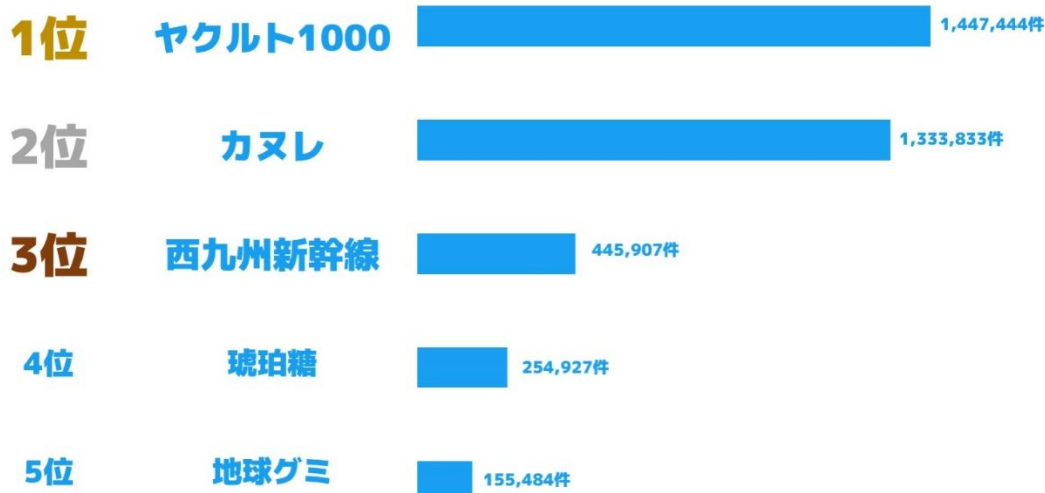
 E-Guardian
We Guard All

「鎌倉殿の13人」が1位となりました。日曜の放送時間帯は毎週のようにTwitterトレンドに上がり、年間通して注目されました。毎回のように語りたくなるテーマがあり、「#全部大泉のせい」をはじめとしたハッシュタグで感想が語られており、5位には現在放送途中にも関わらずフジテレビ「silent」がランクイン。こちらも毎週トレンド入りしており、最終的にどこまで話題が伸びるのか目が離せません。

【食べ物・モノ部門】

SNS流行語大賞 2022

食べ物・モノ部門



 E-Guardian
We Guard All

食べ物・モノ部門の1位は「ヤクルト 1000」となりました。こちらは予想した人も多かったかもしれません。「ストレス緩和」「睡眠の質向上」に効果があるとして、従来の乳酸菌飲料には無かった機能が大きく注目されました。2位は「カヌレ」に。昨年の食べ物・モノ部門で40万件の話題量を獲得し5位に入っていたのですが、今年はその3倍以上の躍進となりました。4位・5位の「琥珀糖」と「地球グミ」はYouTube 起点でTwitter でも注目されています。

■注釈

文中の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

【イー・ガーディアングループ 概要】

1998年設立。2016年に東証一部上場。2022年に東証プライム市場へ移行。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内8都市海外3都市19拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今はFintech・IoT業界への参入やRPA開発による働き方改革への寄与など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久

所在地 : 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F

設立 : 1998年5月

資本金 : 36,428万円(2022年9月末日現在)

業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/
オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務

URL : <https://www.e-guardian.co.jp/>